

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスひまわり 袋井駅前校

平成30年9月30日実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・職員スペース、療育室を分ける事が出来ている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・児童福祉法に基づき必要な職員数(看護師・保育士・機能訓練担当職員)を配置している。 ・必要であれば看護師2名体制にしている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・スペースを広く使えるよう配置した。 ・段差をなくして支援している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか		○		・利用児のモニタリング、支援会議には出席し、意見交換をおこなっている。 ・今後は振り返りを積極的にやっていく予定。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		・保護者とは、口頭や連絡ノートにて連絡を取り、都度改善を行っているが、今後アンケートも取り入れていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・HP上に公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・今後外部評価してもらい業務改善に繋げたいと考えている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		・今後はもっと外部研修の機会を設け、参加していく。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・同席者を設け、面談を行っている。 ・職員同士で確認している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	・アセスメントツールがあれば、今後活用していきたい。 ・資料、情報収集不足で未使用。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		・スタッフミーティングにて話し合い決定しているが、個人に頼っている部分もある。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		・活動プログラムがまだ策定されていない。 ・スタッフが話し合うことでマンネリを防ぐ必要はある。 ・固定化する方が良い面もあるため、その部分は固定させることも検討する。 ・季節ごとの様々なプログラムを準備していく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・スタッフミーティングにて話し合い決定している。 ・今後は、1日利用の際の課題は、特にきめ細かく決めていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・利用児の特性に合わせ計画している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎朝朝礼を行い確認を行っている。 ・事前に確認し、職員間の共通理解に努めている。 ・打ち合わせの時間を設けるようにした。今後継続予定。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・支援記録を記載する事で、職員間で情報の共有を行っている。 ・職員の勤務上、終了後には行えない為翌日行う。 ・終了後等決まった時間に振り返りができない為、時間の余裕がある際に行う。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・ケース記録を残し毎日目を通して。 ・記録をし、毎日目を通す事で改善に努めている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		・相談支援センターと連絡を取り、実施している。 ・今後定期的に行っていく予定。
関係機 関	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		・一部行っているところもある。今後増やしていく予定。 ・重心的対応事業所の頁が少なく組み合わせられていない。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者が出席し、情報の共有を図っている。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・学校、保護者と連絡を取り情報共有を行っている。 ・ホームページの活用や送迎時に聞き取りを行っている。 ・送迎時、担当職員と情報交換を行っている。 ・学校から沢山の情報を頂いている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・看護指示書等を活用している。 ・保護者経由で行えている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・現在対象児はいないが、就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との情報共有は今後の課題。

『や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	<ul style="list-style-type: none"> 卒業した利用児がいらない為未実施だが、今後卒業した場合は提供予定。 今現在該当なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	<ul style="list-style-type: none"> 今後連携していきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	<ul style="list-style-type: none"> 今後検討予定。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 今後も必ず参加するようにしていく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> モニタリングや送迎時連絡帳などで、保護者の方の話を伺い、共通認識を持てるようしている。 送迎時保護者の方との話し合いの場を設けている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	<ul style="list-style-type: none"> 研修などに参加後、実践していきたい。 今後は、ペアレント・トレーニング等の支援に関する研修等に参加していく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 契約の際には重要事項説明書の説明を必ず行っている。変更などがあった場合には速やかに文書で保護者に連絡している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の方が詳しい面が多い。 今後は連絡ノート等を活用し、できる限り保護者の気持ちを受け入れ、相談に適切に応じられるよう努める。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 現在父母の会はないが、保護者同士の連携支援のほか、放デイをより詳しく知って頂きたいので保護者会を開催している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 職員間の報連相を確実にしている。 日々の出来事等なるべく細かく伝えるようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ブログ、ひまわり通信等で情報発信しているが、今後はより定期的に発信することに努めたい。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 職員は個人情報取り扱い誓約書に署名し、同意を得ている。個人情報取り扱いに関する規定を定めている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 視覚的アプローチなどの支援を行っている。また、連絡帳を用いて、情報の共有をしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題
非常事等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	<ul style="list-style-type: none"> 現在修正中。 事業所内勉強会等の開催を検討中。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 消防署での普通救命講習を受講した。 避難訓練を一回実施した。 今後は、定期的に行う予定。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	<ul style="list-style-type: none"> 今後、社内研修及び地域自立支援協議会等の研修に参加していく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束を行う際の条件を決め、保護者に事前に説明し、了解を取るようになっている。 やむを得ず行う場合でも、個別支援計画に載せ、記録をしっかりとっている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	<ul style="list-style-type: none"> 食物アレルギーがあるか等を保護者から聞き取りアセスメントシートに記入し配慮している。 現在、食物アレルギーのある利用児はいない。 今後、対象児については対応する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハット事例を全て記録に残せていない。 事例・対策はカンファレンス内にて話し合いを行っている。